

画像調整のワークフロー

Step 1 ブラウザーで画像を選択

ファイルディレクトリでフォルダを選択します。ブラウザーに表示された画像から、調整を行う画像を選択します。

Step 2 撮影情報パレットで RAW 画像を調整

RAW 画像の調整を行う場合は、撮影情報パレットを開きカメラの設定を変更することにより、画像の再処理を行うことができます。Capture NX では、各種設定を細かく設定することにより、調整が可能になります。

Step 3 ブラックコントロールポイント、ホワイトコントロールポイント、ニュートラルコントロールポイントで色調と色かぶりを補正

ブラック、ホワイト、ニュートラルコントロールポイントの各コントロールポイントを使用することにより、画像のダイナミックレンジを調整し、色かぶりを補正します。ブラック、ホワイト、ニュートラルコントロールポイントは、調整作業が自然で直感的なプロセスのため、思い通りの結果を生み出すことができます。

Step 4 調整ツールで画像全体を調整

Capture NX は、画像の色と明るさを調整する高度なツールを備えています。これらを使用してシャドウ部分を明るくしたり、コントラストを強めたり、彩度を高めたり、カラーバランスを調整することができます。

Step 5 カラーコントロールポイントで色や明るさを調整

カラーコントロールポイントを用いることで、複雑な処理や面倒な選択範囲設定のような処理を行うことなく、対象部分の色や明るさを調整することができます。

Step 6 選択ツールで画像の特定部分を調整

ブラシツール、なげなわツール、グラデーションツールなどの選択ツールを用いて、25 種類以上の画像処理を選択した部分のみに適用することができます。

Step 7 画像のサイズ変更とクロップ

画像サイズ / 画像解像度を用いて画像のサイズや解像度を変更後、クロップツールを使用して希望する縦横比にクロップします。

Step 8 画像をシャープにして印刷

Capture NX のアンシャープマスクを利用して、画像の輪郭を引き立ててから印刷します。

株式会社 **ニコン**
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
SB6E02(10)
6MS51610--

Nikon

Jp

フォトフィニッシングソフトウェア

Capture NX

クイックスタートガイド

UPOINT™
TECHNOLOGY
by Nik Software



インストール

Capture NX のインストール



Windows

Capture NX CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入するとセットアップウィザードが自動的に起動します。Windows を使用している場合、Microsoft.NET Framework.ver.1.1 以降をあらかじめインストールしておく必要があります。インストールされていない場合は、セットアップウィザードが .NET Framework の正しいバージョンがインストールされているかどうかを自動的に判定し、正しいバージョンをインストールします。インストール後はパソコンを再起動する必要があります。

セットアップウィザードが自動的に起動しない場合

[スタート] メニューから [マイコンピュータ] を選んで (Windows 2000 の場合はデスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックして)、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の Capture NX セットアップアイコンをダブルクリックしてください。

Macintosh

デスクトップ上の Capture NX CD アイコン  をダブルクリックすると Capture NX フォルダが開きます。フォルダ内の Capture NX アイコン  をダブルクリックすると設定ウィザードが起動します。

Capture NX の起動

セットアップウィザード (Windows) または設定ウィザード (Macintosh) が終了すると Capture NX を起動することができます。

Windows

デスクトップ上に Capture NX のアイコンを作成した場合は、そのアイコンをダブルクリックすると Capture NX が起動します。デスクトップ上に Capture NX のアイコンを作成しなかった場合は、[スタート] ボタンをクリックしてプログラムメニューを選択し、Capture NX フォルダにマウスポインターを合わせ、展開されるサブメニューから Capture NX をクリックして起動します。

Macintosh

Capture NX を Dock に追加してある場合は、Dock 内の Capture NX アイコンをクリックするだけで起動します。Capture NX を Dock に追加していない場合は、アプリケーションフォルダを開き、その中の Nikon Software フォルダ、さらに Capture NX フォルダをそれぞれ開き、Capture NX アイコンをダブルクリックします。

プロダクトキーを入力する

Capture NX 起動時にプロダクトキーを入力する画面が表示された場合は、お名前、プロダクトキーを入力してください。

ケースに添付されているプロダクトキーは大切に保管してください。プロダクトキーを紛失された場合、再発行できません。このプロダクトキーは、本ソフトウェアをインストールする際に必要になります。また、将来新しいバージョンにアップグレードする際にも必要になります。



カラーコントロールポイント

U Pointテクノロジーのカラーコントロールポイントは調整する範囲を指定したり、マスクを作成することなく、カラーコントロールポイントを置いた部分の色と明るさを簡単に調整できる機能です。

Step 1

ツールバーからカラーコントロールポイントを選択し、空の部分に配置します。空の青を少し暗くし、彩度を高くするために、明るさを調整する「B」のスライダーを左に、彩度を調整する「S」のスライダーを右にドラッグします（このカラーコントロールポイントは空の色と明るさを調整しますが、隣接する雲にも影響が現れます。この影響はステップ2で雲の部分にカラーコントロールポイントを置くことでなくなります）。



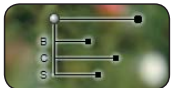
Step 2

次に、雲の部分にカラーコントロールポイントを配置します。明るさを調整する「B」のスライダーを右にドラッグして雲の色を明るくします。このカラーコントロールポイントは雲の明るさだけに影響し、空の明るさには影響しません。また、空に配置したカラーコントロールポイントは、この時点で雲の部分には影響しなくなります。



Step 3

最後にカラーコントロールポイントを肌の部分と葉の緑の部分に配置します。モデルの顔に配置したカラーコントロールポイントの「C」と「S」のスライダーを右にドラッグします。葉の緑の部分は「B」と「S」のスライダーを左にドラッグします。これで、全体的に人物が引き立ち、コントラストとメリハリの効いた画像に仕上がります。



インターフェース

ブラウザー

ブラウザーでは、画像のソート・整理・比較・ラベル付け・編集などが可能です。処理する画像の選択、一連の画像の名称変更、複数の画像にバッチ処理を適用するなどの作業を行うために利用します。

ファイルディレクトリ

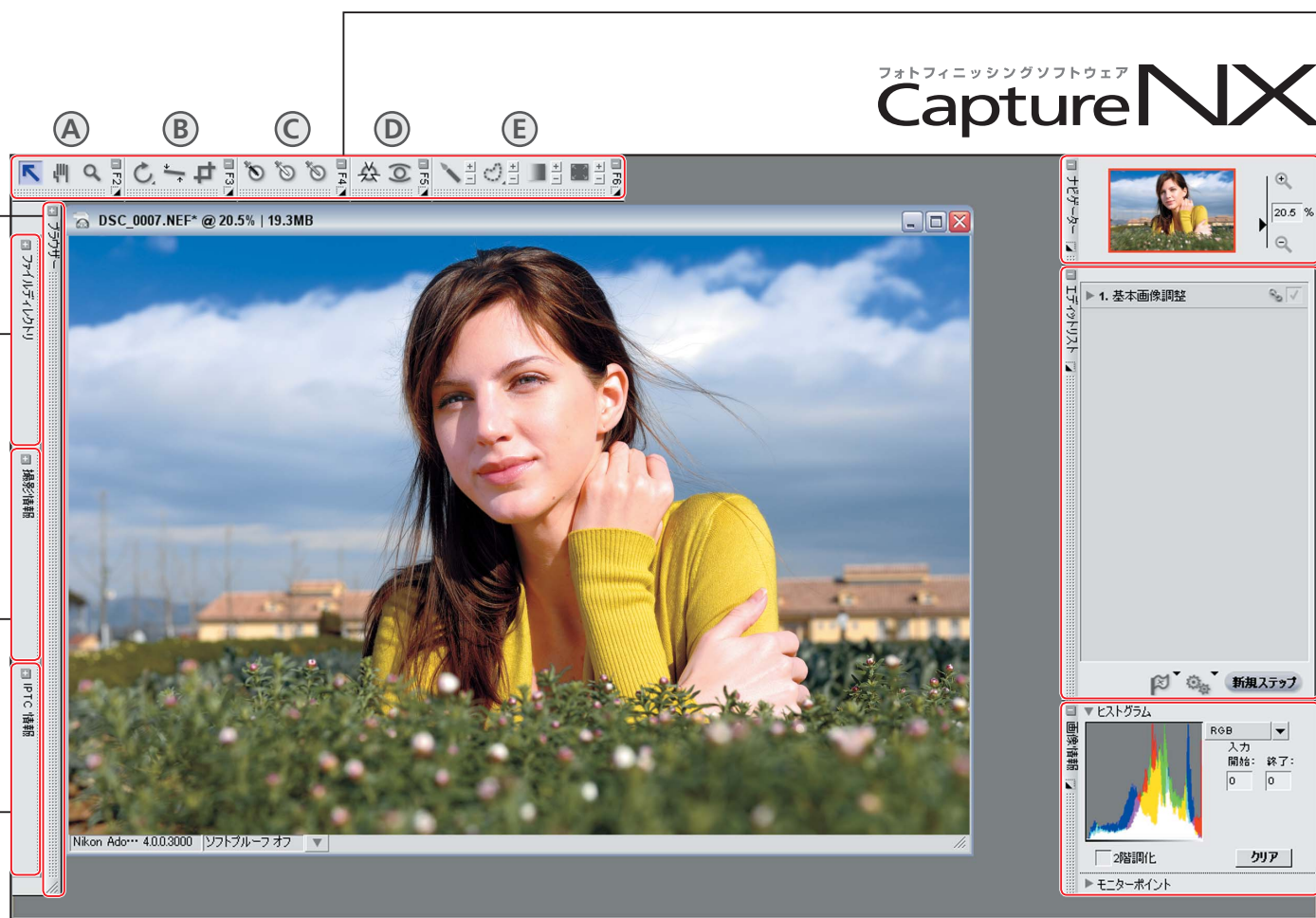
ファイルディレクトリは、OSと同様の方法で、Capture NX ウィンドウ内にパソコンのフォルダ構造を表示します。ブラウザーを開いた状態でファイルディレクトリ内のフォルダを選択すると、ブラウザー上でフォルダ内の画像を表示することができます。

撮影情報

撮影情報パレットには、画像に関する情報が含まれています。さらにRAW画像の場合は、撮影情報パレットを利用してカメラの設定を変更し、再処理を行うことができます。

IPTC 情報

IPTC 情報パレットには、画像の著作権情報や使用条件を示すために用いることができる、標準のテキストフィールドの一覧が含まれています。



ナビゲーター

ナビゲーターパレットには、サムネイル画像が表示され、イメージウィンドウに表示されている範囲が示されます。ナビゲーターパレットを利用して画像内の位置を確認したり同じ画像の別の部分にすばやく移動することができます。

エディットリスト

エディットリストは、Capture NX の画像調整機能の基本となるものです。画像に加えられた調整処理を適用順に表示するため、調整処理の履歴として利用できます。NEF形式で保存した場合、Capture NX の画像編集機能は、画像処理の適用をキャンセルしたり、変更したりしても、元画像が損なわれることはありません。

画像情報

画像情報パレットは、ヒストグラムやモニターポイントのような、画像に関する重要な情報をリアルタイムで表示します。

A 表示ツール



ツールバー上のツールを使用して、画像の表示方法を調整・変更することが可能です。選択ツールは、コントロールポイントの配置や変更、手のひらツールは、画像の表示される部分の選択、ズームツールは、画像の拡大縮小表示ができます。

B 編集ツール



編集ツールバーには、回転、傾き、クロップの編集ツールがあります。

C ブラックコントロールポイント、ホワイトコントロールポイント、ニュートラルコントロールポイントツール



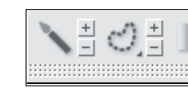
このツールバーには、編集可能なコントロールポイントを画像上に直接配置することにより、画像のダイナミックレンジを調整して、望ましくない色かぶりを簡単かつ正確に補正できるツールがあります。

D カラーコントロールポイント、赤目補正コントロールポイントツール



このツールバーには、パワフルな U Point テクノロジーを利用して画像の一部にだけ画像調整を適用することができる、カラーコントロールポイント、赤目補正コントロールポイントがあります。

E 選択ツール



このツールバーには、Capture NX で利用可能な画像調整を選択範囲に適用するための、選択ブラシ、なげなわと選択、選択範囲グラデーション、塗りつぶし / 削除の各ツールがあります。

詳しい内容については、使用説明書をご覧ください。